

# ことわざ(初級)プリント

月

日

名前

問1 「三人寄れば文殊の知恵」の意味はどれですか？

1. 三人で協力すればどんな仕事もすぐに終わる  
2. 三人集まれば必ず一人は賢い人がいる  
3. 三人寄れば意見が分かれてまとまらない  
4. 凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ

問2 「濡れ手で粟」の意味はどれですか？

1. 苦労せずに思いがけず利益を得ること  
2. 濡れた手で粟をつかむとくっつくように、努力が必要だということ  
3. 苦労して手に入れたものほど価値があるということ  
4. 手を濡らして粟を洗うと綺麗になるという知恵

問3 「魚心あれば（ ）心」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 川  
2. 水  
3. 海  
4. 池

問4 「花より（ ）」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 餅  
2. 団子  
3. 飴  
4. 饅頭

問5 「情けは（ ）のためならず」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 親  
2. 友  
3. 人  
4. 世

問6 「一寸の（ ）にも五分の魂」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 獣  
2. 鳥  
3. 虫  
4. 魚

問7 「良薬は口に苦し」の意味はどれですか？

1. 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ  
2. 苦い薬を飲めば必ず病気が治るといって教える  
3. 体に良い薬は必ず苦い味がするものだ  
4. 薬を飲むときは苦い顔をしてはいけないという教える

問8 「頭隠して」に続く言葉はどれですか？

1. 尻隠さず  
2. 体隠さず  
3. 背隠さず  
4. 足隠さず

問9 「井の中の（ ）大海を知らず」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 魚  
2. 虫  
3. 蛙  
4. 蛇

問10 「月夜に」に続く言葉はどれですか？

1. 月見  
2. 提灯  
3. 明かり  
4. 散歩

問11 「二兎を追う者は（ ）をも得ず」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 三兎  
2. 一兎  
3. 二兎  
4. 半兎

問12 「口は（ ）の元」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 怒り  
2. 悩み  
3. 失敗  
4. 災い

問13 「百聞は一見に」に続く言葉はどれですか？

1. とどかず  
2. かなわず  
3. しかず  
4. およばず

問14 「虎穴に入らずんば」に続く言葉はどれですか？

1. 虎児を得ず  
2. 虎子を得ず  
3. 虎を捕らえず  
4. 虎穴を出ず

問15 「二度あることは（ ）度ある」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 六  
2. 四  
3. 三  
4. 五

問16 「能ある鷹は爪を隠す」の意味はどれですか？

1. 実力がない人ほど自分を大きく見せようとする  
2. 鷹は爪を隠すことで獲物を油断させること  
3. 鷹は獲物を捕まえる時に爪を隠すこと  
4. 実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと

問17 「捕らぬ狸の」に続く言葉はどれですか？

1. 皮売り  
2. 皮干し  
3. 皮算用  
4. 皮剥ぎ

問18 「（ ）も積もれば山となる」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 雪  
2. 塵  
3. 砂  
4. 雨

問19 「犬も歩けば（ ）に当たる」の（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 石  
2. 棒  
3. 壁  
4. 木

## 答え合わせ・解説

問1	答え 4 凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ	「三人寄れば文殊の知恵」は「凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ」という意味です。
問2	答え 1 苦勞せずに思いがけず利益を得ること	「濡れ手で粟」は「苦勞せずに思いがけず利益を得ること」という意味です。
問3	答え 2 水	「魚心あれば水心」の「水」の部分が入ります。意味は「相手が好意を示せば、こちらも好意で応じる気持ちになるということ」です。
問4	答え 2 団子	「花より団子」の「団子」の部分が入ります。意味は「風流や見た目よりも、実質的な利益や実用性を重んじること」です。
問5	答え 3 人	「情けは人のためならず」の「人」の部分が入ります。意味は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる」です。
問6	答え 3 虫	「一寸の虫にも五分の魂」の「虫」の部分が入ります。意味は「どんなに小さく弱者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけません」です。
問7	答え 1 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ	「良薬は口に苦し」は「自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ」という意味です。
問8	答え 1 尻隠さず	「頭隠して尻隠さず」の続きは「尻隠さず」です。意味は「悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと」です。
問9	答え 3 蛙	「井の中の蛙大海を知らず」の「蛙」の部分が入ります。意味は「狭い世界に閉じこもっていると、世の中の広さを知らないままになる」です。
問10	答え 2 提灯	「月夜に提灯」の続きは「提灯」です。意味は「明るい月夜に提灯を下げても無駄であるように、不必要なことのたとえ」です。
問11	答え 2 一兎	「二兎を追う者は一兎をも得ず」の「一兎」の部分が入ります。意味は「欲を出して同時に二つのことをしようとすると、どちらも失敗する」です。
問12	答え 4 災い	「口は災いの元」の「災い」の部分が入ります。意味は「うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある」です。
問13	答え 3 しかず	「百聞は一見にしかず」の続きは「しかず」です。意味は「人から何度も聞くよりも、一度自分の目で見るほうが確かである」です。
問14	答え 2 虎子を得ず	「虎穴に入らずんば虎子を得ず」の続きは「虎子を得ず」です。意味は「危険を冒さなければ、大きな成果は得られない」です。
問15	答え 3 三	「二度あることは三度ある」の「三」の部分が入ります。意味は「一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ」です。
問16	答え 4 実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと	「能ある鷹は爪を隠す」は「実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと」という意味です。
問17	答え 3 皮算用	「捕らぬ狸の皮算用」の続きは「皮算用」です。意味は「まだ手に入っていない利益をあてにして計画を立てること」です。
問18	答え 2 塵	「塵も積もれば山となる」の「塵」の部分が入ります。意味は「わずかなものでも、おろそかにせず積み重ねれば大きなものになる」です。
問19	答え 2 棒	「犬も歩けば棒に当たる」の「棒」の部分が入ります。意味は「何かをしようと行動すれば、思わぬ幸運や災難に出会うことがある」です。